

フローチャート作成 diagrams.net

diagrams.netとは、フローチャートやさまざまなレイアウト図を作成することができる無料の作図ツール。図形やアイコンを選択して貼り付けるだけのシンプルな操作で図を作成することができる。



01 diagrams.netの使い方

1 diagrams.netにアクセスする「<https://www.diagrams.net>」

2 インストールせずに利用する

「始める」をクリックする。インストールは不要であり、ブラウザがあれば無料で使うことができる。



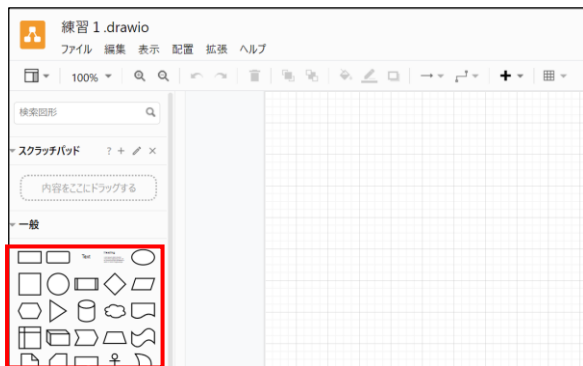
3 保存先を設定する（以下の画面が表示されずに、4の画面に進む場合もある）



「新規ファイルを作成する」をクリックする(1)。白紙ファイルを選択し「作成する」をクリックする(2)。その後、図の保存先を選択する。



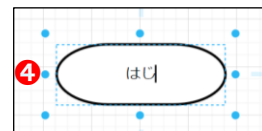
4 図形を表示する



左側に表示される図形をクリックすると(3)、シート上に図形が表示される。

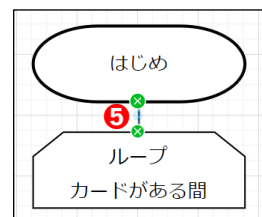
5 図形の内部にテキストを入力する

図形をダブルクリックすると、文字を入力することができる(4)。



6 線を表示させる

線の図形を選択し、線の端をドラッグしながら図形の中央の位置を示す緑色の○印に合わせると(5)、線を図形の中央にスムーズに配置することができる。

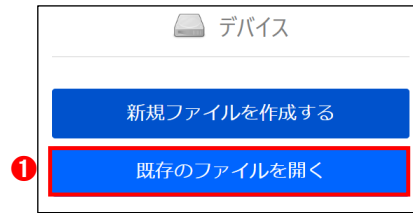


02 編集方法

1 diagrams.netにアクセスする「<https://www.diagrams.net>」

2 保存してあるファイルを開く（保存先の指定ができていない場合は、以下の画面が表示される）

「既存のファイルを開く」をクリックする(❶)。
その後、保存してあるファイルを選択する。



3 編集する（01 diagrams.netの使い方の 4~6 を参照する）

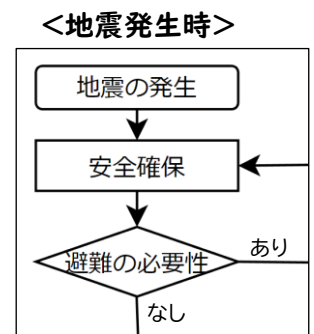
4 コピーして利用する

右側に表示されているダイアグラムの中のグリッドのチェックを外し(❷)グリッド線を消す。その後、画面領域切り取り (Windows+Shift+S) により作図を切り取り、利用したいファイルで利用する。



03 利用者の声

- ・ソフトウェアのインストールや会員登録が不要なので、そのまますぐに作図ができ便利だと思う。
- ・ExcelやPowerPointなどでは、使用できる素材が少ないが、人物型やパソコン型のアイコンもあり、作図の幅が広がる。
- ・フローチャート作成時に、線が中央にピタッと止まるので、ストレスがない。
- ・テスト問題の作成時に利用したい。
- ・フローチャートだけでなく、ビジネスやネットワーク、ソフトウェアなど図形の種類が豊富である。
- ・新型コロナウイルスの対応や地震発生時、不審者対応時等のフローチャートとして利用したい。



04 その他活用例

- ・授業以外にも、情報を分かりやすく表現する手段として、フローチャートを用いての説明に利用可能である。
- ・文化祭のフロアプランに利用可能である。

